



2020年12月10日

各 位

会 社 名 株式会社エフピコ
代表者名 代表取締役社長 佐藤 守正
(コード番号 7947 東証第一部)
問合せ先 専務取締役経理財務本部本部長 池上 功
(TEL. 03-5325-7756)

中部第一工場における火災事故について (第2報)

当社中部第一工場において2020年11月30日に発生しました火災事故につきまして、下記の通りお知らせいたします。

この火災により、近隣住民の皆様はじめ、お取引先様並びに関係者の皆様に多大なるご迷惑とご心配をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

なお、既報の通り、中部第一工場で生産している製品は、既に関東地区・福山地区へ生産を振替えており、お取引先様への製品供給に影響はございません。

記

1. 発生日時

出火 2020年11月30日(月) 午前9時20分

鎮火 2020年11月30日(月) 午後1時43分

※出火時刻につきましては、2020年12月1日付「中部第一工場における火災事故について」では午前9時30分頃としておりましたが、その後の調査で午前9時20分と判明いたしました。

2. 発生場所

中部第一工場 屋上 屋外受電設備
(岐阜県安八郡輪之内町下大樽 157-1)

3. 発生原因

屋上に設置している屋外受電設備が出火元となる電気火災発生となりました。出火原因につきましては関係当局による調査中であります。

再発防止策につきましては、出火原因を特定した後、適切な対策を実施してまいります。

4. 被害状況並びに復旧の状況

(1) 人的被害

人的被害はございません。

(2) 物的被害

中部第一工場の建物は、電気室・原反置き場を中心に火災による損傷を受けております。更に成形場の成形機8ライン（PSP 7ライン、透明 PP 1ライン）も火災による熱風及び放水により損傷を受けております。他方金型につきましては被災を免れました。

被災した成形機8ライン分の代替生産は、関東八千代第二工場 PSP 6ライン、関東第一工場 PSP 6ライン、福山神辺工場 PSP 6ラインの稼働シフトアップ、福山工場透明 PP 1ラインの稼働で対応しております。その為に、被災を免れた金型94面を関東地区・福山地区に移動させております。

また、中部第一工場勤務の従業員のうち22名が、関東地区に15名、福山地区に7名異動し、それぞれのシフトアップに対応しております。

その結果、お取引先様へ問題なく製品供給を継続できております。

中部第一工場は築28年の古い工場でもあることから、今後の中部地区での需要増に対応するため、新たに拡張のうえ建て替えることとし、設計作業を開始致しました。2023年3月期第1四半期までの新工場完成を目指してまいります。

既報の通り、中部第一工場と同敷地内にある中部第二工場並びに中部第一配送センターへの火災事故の影響はありません。また、中部エコペット工場（中部第三工場・中部第四工場）、中部PETリサイクル工場、中部リサイクル工場、中部第二配送センターにつきましても別敷地であるため火災事故の影響はありません。

(3) 近隣への被害

近隣への火災による被害はございません。

5. 業績への影響

中部第一工場の建物および成形機等機械設備の解体撤去費用及び除却費用、他地区代替生産品の中部地区への拠点間輸送費用など、今回の火災で新たに発生した費用については現在手続中の保険で賄われる見込みであり、火災事故による今期の当社連結業績への影響はありません。

尚、業績に重要な影響を与える事象が今後発生した場合には、速やかにお知らせ致します。

以上